

近現代史流れ9 文化史

時期区分	思想	教育	文学
幕末		1858.慶應義塾	
明治維新 1868-77	イ 主義 1871.西国立志編 1873.(1 ) 1872.学問のすすめ	教育の近代化 1872.(4 ) 1875.同志社 1877.東京大学	戯作文学 1871.『安愚楽鍋』
民権期 (Ⅱ・Ⅲ期) 1877-84	ウ 論 1882.『民約訳解』	1879.(5 ) 1882.東京専門学校	政治小説・翻訳小説 1883.『経国美談』
ア (民権Ⅳ期) 1884-90	エ 主義 1887.「国民之友」 オ 主義 カ 主義 1888.「日本人」 1889.「日本」	教育の国家主義化 1886.(6 ) 1890.教育勅語	ク 主義 1885.『小説神髓』 1887.『浮雲』
日清戦争前後 1890-1900	キ 主義 1895.「太陽」	1891.内村鑑三不敬事件	ケ 主義 1890.『舞姫』
日露戦争前後 1900-1910	1908.戊申詔書	1902.就学率90% 1903.国定教科書	コ 主義 1905.『破戒』 サ 派 1907.『虞美人草』
明治末～ 大正震災前 1910-23	大正デモクラシー 1916.天皇機関説 1916.民本主義 学問への弾圧 1920.(2 )事件	自由教育運動 1917.成城小学校  1918.(7 )	シ 派 1910.『刺青』 ス 派 1911.『或る女』 新思潮派 1915.『羅生門』
大正(震災後) ～昭和初期 1923-30			プロレタリア文学 1924.『文芸戦線』 新感覚派 1925.『伊豆の踊子』
満洲事変後 1931-1945	1933.(3 )事件 1935.天皇機関説問題 1937.矢内原事件 1938.河合事件 1942.大日本言論報国会	戦時体制 1937.国体の本義  1941.国民学校令 1943.学徒出陣	転向文学 戦記文学 1938.『麦と兵隊』 1942.日本文学報国会
占領期 1941-1952	丸山真男、大塚久雄	教育の民主化 1947.教育基本法	太宰治、大岡昇平
独立後 ～高度成長期 1952-73		逆コース 1956.教育委員任命制	司馬遼太郎、松本清張 1968.川端ノーベル賞

学問	宗教・生活	美術	音楽演劇
1856.蕃書調所	1867.ええじゃないか		河竹黙阿弥
セ 1871.プリューナ着任 1876.クラーク着任 1877.大森貝塚発見	神道国教化の挫折 1868.(8 )令 1870.大教宣布告 1873.キリスト教黙認	ソ の導入 1876.(12 )美術学校	
			団菊左時代
帰国留学生の活躍 1891.伝染病研究所 1894.赤痢菌発見 1894.タカジアスターゼ		タ の復権 1887.東京美術学校 1889.明治美術会	演劇改良運動 1887.東京音楽学校  壮士芝居
1898.大森式地震計		1896.(13 )会 1898.日本美術院	新派劇 川上音二郎
1904.長岡半太郎が 原子構造モデル発表 1910.オリザニンの抽出		官展とそれへの対抗 1907.第1回(14 )	新劇 1906.文芸協会  1909.(16 )
1917.野口英世が南米へ 1917.本多光太郎、 KS磁石鋼の発明 1917.理化学研究所		1914.日本美術院再興 1914.(15 )会 1919.帝展 1920.院展 1922.春陽会	1913.芸術座 ※松井須磨子 「カチューシャの唄」
	大衆文化 1925.『(9 )』 1925.(10 ) 1926.円本 1927.トーキー		1924.(17 ) 1925.日本交響楽協会
	1939.宗教団体法	1943.日本美術報国会	
1949.湯川秀樹ノーベル賞 1949.岩宿遺跡発見	1953.(11 )放送	1949.法隆寺金堂火災 →1950.文化財保護法	1946.「リンゴの唄」 (18 ) 手塚治虫 1950.黒澤明『羅生門』
1965.朝永ノーベル賞	三種の神器 新三種の神器(3C) 核家族化		1954.ゴジラ